

老人福祉施設指定管理に係る上限額及び債務負担行為額の状況（今回・前回比較）

単位（千円）

施設名	H27～R1			R2～R6			上限額比較 E (C-A)	E/5年	上限額の 主な増減の理由	債務負担額 比較 D-B
	上限額 A	債務負担額 (提案額) B	B/A	上限額 C	債務負担額 (提案額) D	C/D				
わかな荘	46,975	46,975	100%	43,010	43,010	100%	▲ 3,965	▲ 793	人件費単価の増 職員配置の見直しによる減	▲ 3,965
すみれ荘・舞岳荘	61,905	61,905	100%	70,385	70,385	100%	8,480	1,696	人件費単価の増 職員配置の見直しによる増	8,480
すみれ荘	36,365	36,030	/	42,705	36,694	/	6,340	1,268		664
舞岳荘	25,540	25,875	/	27,680	33,691	/	2,140	428		7,816
しらゆり荘	38,870	38,240	98.4%	40,110	40,050	99.9%	1,240	248	人件費単価の増	1,810
ひまわり荘	31,145	31,140	100.0%	33,420	33,385	99.9%	2,275	455	人件費単価の増	2,245
つばき荘	33,370	31,700	95.0%	35,025	33,440	95.5%	1,655	331	人件費単価の増	1,740
さくら荘	44,630	40,930	91.7%	38,730	38,730	100%	▲ 5,900	▲ 1,180	人件費単価の増 職員配置の見直しによる減 光熱水費の見直しによる減	▲ 2,200
東望荘	43,890	35,948	81.9%	46,325	43,740	94.4%	2,435	487	人件費単価の増	7,792
つつじ荘	34,095	28,610	83.9%	33,410	28,851	86.4%	▲ 685	▲ 137	人件費単価の増 光熱水費の見直しによる減	241
合計	334,880	315,448	/	340,415	331,591	/	5,535	1,107		16,143

※上限額及び債務負担額については修繕費を除く

老人福祉施設指定管理に係る上限額及び債務負担行為額の状況（前回・前々回比較）

単位（千円）

施設名	H22～H26			H27～R1			上限額比較 E (C-A)	E/5年	上限額の 主な増減の理由	債務負担額 比較 D-B
	上限額 A	債務負担額 (提案額) B	B/A	上限額 C	債務負担額 (提案額) D	C/D				
わかな荘	39,414	39,414	100%	46,975	46,975	100%	7,561	1,512	人件費単価の増 管理費・光熱水費の増	7,561
すみれ荘・舞岳荘	50,763	50,755	100.0%	61,905	61,905	100%	11,142	2,228	人件費単価の増 管理費・光熱水費の増	11,150
すみれ荘	29,964			36,365	36,030		6,401	1,280		
舞岳荘	20,799			25,540	25,875		4,741	948		
しらゆり荘	35,356	34,900	98.7%	38,870	38,240	98.4%	3,514	703	人件費単価の増	3,340
ひまわり荘	27,023	26,900	99.5%	31,145	31,140	100.0%	4,122	824	人件費単価の増	4,240
つばき荘	28,477	28,400	99.7%	33,370	31,700	95.0%	4,893	979	人件費単価の増 光熱水費の増	3,300
さくら荘	36,685	36,675	100.0%	44,630	40,930	91.7%	7,945	1,589	人件費単価の増 光熱水費の増	4,255
東望荘	35,253	35,002	99.3%	43,890	35,948	81.9%	8,637	1,727	人件費単価の増 光熱水費の増	946
つつじ荘	26,711	26,710	100.0%	34,095	28,610	83.9%	7,384	1,477	人件費単価の増 光熱水費の増	1,900
合計	279,682	278,756		334,880	315,448		55,198	11,040		36,692

※上限額及び債務負担額については修繕費を除く

○老人福祉施設 人員配置の考え方

区分	人員配置	施設名
I	・ 管理者 ・ 職員 ・ 職員（風呂日のみ）	・ すみれ荘
II	・ 管理者 ・ 職員	・ ひまわり荘 ・ つばき荘 ・ 東望荘 ・ しらゆり荘
III	・ 管理者 ・ 職員（風呂日のみ）	・ 舞岳荘 ・ つつじ荘 ・ わかな荘 ・ さくら荘

※平成30年度利用状況

施設名	年間利用者数 (人)	順位	1日あたり利用者数			
			風呂日 (人)	順位	風呂日 以外 (人)	順位
わかな荘	10,329	6	62	6	9	6
すみれ荘	43,783	1	220	1	93	1
しらゆり荘	17,627	2	93	2	27	4
ひまわり荘	16,504	3	86	3	28	3
つばき荘	10,663	5	63	5	11	5
さくら荘	8,255	8	52	8	4	9
東望荘	16,482	4	79	4	34	2
つつじ荘	9,895	7	61	7	7	8
舞岳荘	4,049	9	19	9	9	6
合 計	137,587					

すみれ荘・舞岳荘 提案・決算額比較（修繕料除く）

単位：千円

すみれ荘・ 舞岳荘	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	提案額①	決算額②	差 (①-②)	提案額③	決算額④	差 (③-④)	提案額⑤	決算額⑥	差 (⑤-⑥)	提案額⑦	決算額⑧	差 (⑦-⑧)
人件費	6,870	6,929	▲ 59	6,910	6,868	42	6,950	6,799	151	6,990	6,929	61
光熱水費	3,058	2,268	790	3,058	1,908	1,150	3,058	2,157	901	3,058	2,017	1,041
管理費	2,373	2,092	281	2,373	2,060	313	2,373	2,144	229	2,373	2,504	▲ 131
支出計	12,301	11,289	1,012	12,341	10,836	1,505	12,381	11,100	1,281	12,421	11,450	971

内訳		平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度		
		提案額①	決算額②	差 (①-②)	提案額③	決算額④	差 (③-④)	提案額⑤	決算額⑥	差 (⑤-⑥)	提案額⑦	決算額⑧	差 (⑦-⑧)
すみれ荘	人件費	3,580	3,736	▲ 156	3,600	3,689	▲ 89	3,620	3,626	▲ 6	3,640	3,692	▲ 52
	光熱水費	2,358	1,548	810	2,358	1,221	1,137	2,358	1,412	946	2,358	1,295	1,063
	管理費	1,228	976	252	1,228	1,010	218	1,228	1,028	200	1,228	983	245
	支出計	7,166	6,260	906	7,186	5,920	1,266	7,206	6,066	1,140	7,226	5,970	1,256
舞岳荘	人件費	3,290	3,193	97	3,310	3,179	131	3,330	3,173	157	3,350	3,237	113
	光熱水費	700	720	▲ 20	700	687	13	700	745	▲ 45	700	722	▲ 22
	管理費	1,145	1,116	29	1,145	1,050	95	1,145	1,116	29	1,145	1,521	▲ 376
	支出計	5,135	5,029	106	5,155	4,916	239	5,175	5,034	141	5,195	5,480	▲ 285

【様式3-1】指定管理者制度モニタリングチェックリスト（年次総合チェック用）

施設名	長崎市立すみれ荘
指定管理者	社会福祉法人 致遠会
指定期間	平成27年4月1日から令和2年3月31日まで
評価年度	平成30年度

調査事項	確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
		優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
施設管理	事業報告書が提出されているか。	書類確認		○							
	事業計画書どおり事業が実施されているか。	書類確認・聴取		○							
	選考時に提案されたサービスが、実施されているか。	書類確認		○							
	利用者数の増減は、計画どおりか。	書類確認			○						
	収支報告が適正にされているか。 （赤字が出ていないか。出ている場合の対応は。）	書類確認		○							
	利用料金の管理は適正か。（市への申請、承認の手続き、申請どおりの金額か。）										
	利用料金の見込みに差異はないか。 （差異が大きい場合の対応は）										
	自主事業の実施は適正か。（市への申請、承認の手続き、別会計処理など）										
	法定点検が実施されているか。	書類確認・聴取		○							
	アンケートが実施されているか。	書類確認・聴取		○							
	必要な報告（日報、月報、年報）がなされているか。	書類確認						○			
	外部委託先は適正か。（契約要綱に違反していないか。）	書類確認・聴取		○							
	備品の管理状況は適正か。	書類確認・聴取		○							
	緊急時の対応は適正か。	書類確認・聴取		○							
利用者からの意見や苦情への対応は十分か。	書類確認・聴取		○								
業務実施に必要な保険に加入しているか。	書類確認・聴取						○				
人員配置	総括責任者を配置し、業務の総合的な調整がなされているか。	書類確認・聴取		○							
	業務を実施するための適正な人員配置がなされているか。	書類確認・聴取		○							
	業務遂行に必要な資格を有する者の配置がなされているか。	書類確認・聴取						○			
	業務その他必要な事項に関して職員への教育は十分に行われているか。	書類確認・聴取		○							
会計	施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。	書類確認						○			
	固有の口座を開設し、収支の管理が適正になされているか。	書類確認						○			
	現金の管理は適正か。										

- 優秀：適正に行われているとともに画期的な取り組みがなされている。
- 良好：問題なく適正に行われている。
- 普通：最低限の基準はクリアしている。
- 不十分：更なる改善が必要。
- 不備：抜本的な見直しが必要。
- ：適正に行われている。
- ×：適正に行われていない。

【様式4】平成30年度 長崎市立すみれ荘におけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	社会福祉法人 致遠会	所管課名	中央総合事務所総務課
--------	------------	------	------------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
平成30年6月	女子トイレ洗面台の水が出ない。	修繕対応済。
平成30年12月	2階給湯器のお湯の出が悪い。	

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
平成30年5月28日 平成30年8月24日 平成30年11月21日 平成31年2月27日	老人福祉施設長会議に出席し、指定管理者との情報交換等を行った。	
平成30年12月27日	現場チェックを実施し、施設運営状況等の確認を行った。	

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	月次報告により、運営状況等について確認するとともに、適宜指導や協議を行った。	

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
年間	包括支援センター、老人クラブ等へ施設利用を呼びかけた。	今後も積極的に広報活動を行ってほしい。
平成30年10月	駐輪スペースを今までの区画に加え、5台分確保した。	利用者の利便性向上に資する取り組みであり、今後も快適な環境整備に努めてほしい。
平成31年1月	1階会議室の床を畳からフローリングに改修した。	

○施設利用者の状況

	単位												人
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
平成29年度①	4,302	4,051	4,317	4,257	3,913	4,065	4,364	4,097	3,746	3,349	3,936	4,419	48,816
平成30年度②	3,964	3,918	3,747	2,323	3,272	3,731	4,037	3,973	3,572	3,622	3,743	3,881	43,783
②-①	▲ 338	▲ 133	▲ 570	▲ 1,934	▲ 641	▲ 334	▲ 327	▲ 124	▲ 174	273	▲ 193	▲ 538	▲ 5,033

総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等	平成30年度の利用者数は、平成30年6月から7月まで、浴室からの漏水による影響で風呂が使用できなかったことなどから、前年度と比較して5,033人の減となった。世代間交流事業など利用者からのニーズに応じた事業を積極的に実施するなど利用者増加に努めるとともに、施設の活性化を図って欲しい。運営については、事業計画どおり適正になされている。
---------------------------	---

【様式3-1】指定管理者制度モニタリングチェックリスト（年次総合チェック用）

施設名	長崎市立舞岳荘
指定管理者	社会福祉法人 致遠会
指定期間	平成27年4月1日から令和2年3月31日まで
評価年度	平成30年度

調査事項	確認方法	評価						指導内容	指導		是正確認
		優秀	良好	普通	不十分	不備	○又は×		口頭	文書	
施設管理	事業報告書が提出されているか。	書類確認		○							
	事業計画書どおり事業が実施されているか。	書類確認・聴取		○							
	選考時に提案されたサービスが、実施されているか。	書類確認		○							
	利用者数の増減は、計画どおりか。	書類確認			○						
	収支報告が適正にされているか。 （赤字が出ていないか。出ている場合の対応は。）	書類確認		○							
	利用料金の管理は適正か。（市への申請、承認の手続き、申請どおりの金額か。）										
	利用料金の見込みに差異はないか。 （差異が大きい場合の対応は）										
	自主事業の実施は適正か。（市への申請、承認の手続き、別会計処理など）										
	法定点検が実施されているか。	書類確認・聴取		○							
	アンケートが実施されているか。	書類確認・聴取		○							
	必要な報告（日報、月報、年報）がなされているか。	書類確認						○			
	外部委託先は適正か。（暴対要綱に違反していないか。）	書類確認・聴取		○							
	備品の管理状況は適正か。	書類確認・聴取		○							
	緊急時の対応は適正か。	書類確認・聴取		○							
利用者からの意見や苦情への対応は十分か。	書類確認・聴取		○								
業務実施に必要な保険に加入しているか。	書類確認・聴取						○				
人員配置	総括責任者を配置し、業務の総合的な調整がなされているか。	書類確認・聴取		○							
	業務を実施するための適正な人員配置がなされているか。	書類確認・聴取		○							
	業務遂行に必要な資格を有する者の配置がなされているか。	書類確認・聴取						○			
	業務その他必要な事項に関して職員への教育は十分に行われているか。	書類確認・聴取		○							
会計	施設管理運営のため、別会計を設けて経理処理がなされているか。	書類確認						○			
	固有の口座を開設し、収支の管理が適正になされているか。	書類確認						○			
	現金の管理は適正か。										

優秀：適正に行われているとともに画期的な取り組みがなされている。
 良好：問題なく適正に行われている。
 普通：最低限の基準はクリアしている。
 不十分：更なる改善が必要。
 不備：抜本的な見直しが必要。
 ○：適正に行われている。
 ×：適正に行われていない。

【様式4】平成30年度 長崎市立舞岳荘におけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	社会福祉法人 致遠会	所管課名	中央総合事務所総務課
--------	------------	------	------------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
平成31年2月19日	2階集会室のブラインドが開閉できない。	修繕対応済。
平成31年2月28日	2階トイレの鍵が閉まらない。	新しい鍵に取り替えた。

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
平成30年5月28日 平成30年8月24日 平成30年11月21日 平成31年2月27日	老人福祉施設長会議に出席し、指定管理者との情報交換等を行った。	
平成30年11月21日	現場チェックを実施し、施設運営状況等の確認を行った。	

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	月次報告により、運営状況等について確認するとともに、適宜指導や協議を行った。	

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
平成30年8月 平成31年3月	季節に応じた催しの実施 ①舞岳荘冷やしそうめん ②おばあちゃんひなまつり	今後も継続して実施し、施設の活性化につなげてほしい。
平成30年7月 平成30年9月 平成31年1月	世代間交流の実施 ①子ども詩吟教室 ②手熊小学校との交流	

○施設利用者の状況

	単位												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
平成29年度①	388	327	427	332	298	386	400	521	437	418	498	534	4,966
平成30年度②	370	316	398	263	231	296	370	379	317	360	378	371	4,049
②-①	▲ 18	▲ 11	▲ 29	▲ 69	▲ 67	▲ 90	▲ 30	▲ 142	▲ 120	▲ 58	▲ 120	▲ 163	▲ 917

総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等	平成30年度の利用者数は前年度と比較して917人の減となった。地元小学生との交流や季節に合わせた催しなどを積極的に行っており、今後も広報活動や世代間交流事業の充実により利用者増加に努めるとともに、施設の活性化を図って欲しい。運営については、事業計画どおり適正になされている。
---------------------------	---